

TOPIC 平成20年度『男女共同参画フォーラム』

11月8日に開催された男女共同参画フォーラムでは、市内の小学・中学・高校生の標語コンクール入選作品の表彰と、水谷謹人さんの講演会が行われました。

演題「男にわかるか女の気持ち・女にわかるか男の気持ち」

だって
男=イヌ
で
女=ネコ

3人寄れば上下関係が生まれ…、強いものに服従し…、主人の命令は絶対…、そして、ヒモでつながれていると安心する。
(イヌ語…ビジネス用語「指示」「伝達」)

何匹集まってもばらばら…、組織をなさず…、主人の命令を聞かない…、そして、自由に動き回っている。
(ネコ語…感情のやりとり「内容はないが人間関係をつくる」)



みずたにもりひと
講師：水谷謹人先生

女はイヌ語のわかるネコに、男はネコ語のわかるイヌになることが大切なのだそうですよ。そうすると、「男だから」、「女だから」ではなく、お互いを認めて協力していける、男女共同参画のきっかけになりそうですね。

参画したくなるような、楽しい、思いやりのある人間関係を 家庭に、地域に、広げていけるといいですね。



☆講師プロフィール☆

昭和34年 宮崎県生まれ
みやざき中央新聞編集長
宮崎学園短期大学非常勤講師
宮崎市男女共同参画審議会委員

3人のこどもの父で
趣味は育児

平成20年度男女共同参画標語コンクール 入選作品

小学生(1年生～3年生)部門

最優秀賞	男女なく 何でもできるよ がんばれば	石垣小3年 佐々木 有理奈
入選	男女とも 同じ未来が まっている	鶴見小3年 平野 蓮
	力でね 上下きめない 世の中に	境川小3年 佐藤 加奈
	まざりあい たのしくあそぼ なかまだよ	上人小2年 伊藤 香菜子

中学生部門

最優秀賞	お互いが 違うからこそ 助け合い	北部中3年 出雲 亘
入選	男女とも 個性いかして 作る未来	青山中1年 宮田 司
	性別を 個性と認めて 支え合う	青山中3年 平川 真衣
	男女とも 支えあつての 金メダル	北部中2年 秦 勇貴

小学生(4年生～6年生)部門

最優秀賞	決めないで 男と女で 役わりを	春木川小6年 本田 壮史朗
入選	「遊ぼうよ」 えがおでつなぐ 男女の輪	上人小4年 金 悠希
	男女なく 希望がかなう 世の中に	石垣小6年 佐伯 瑠美
	おたがいの みりょくを見つけて みとめあおう	大平山小5年 阿南 恵実

高校生部門

最優秀賞	主夫と主婦 どちらも似合う 台所	別府鶴見丘1年 尾桐 優萌
入選	同じ背の 男女の花を 咲かそうよ	別府溝部学園1年 本田 桂子
	支え合う 男女が一緒に 造る街	別府青山3年 荒金 和佳子
	決めないで 私と僕との 境界線	別府鶴見丘3年 加藤 有希子

編集後記

いろんな人と出会い、いろんなことを学び、楽しく仕事をさせていただきました。また、どの分野でも先駆者はたくさん苦勞を重ね、そのお陰で後に道が続くののだと思いました。ワーク・ライフ・バランスの考えが広がることもっと働きやすくなると思います。
<市民編集委員 松村 萬代 佐々木 太恵子>

湯のまち「べっぴん」

男女共同参画

あすてっぴ

- ★ きらり!活躍するこの方ご紹介
- ★ ワーク・ライフ・バランスって?
- ★ デートDV (ドメスティック・バイオレンス)
- ★ ご意見をおきかせください～男女共同参画に関する申出～
- ★ 平成20年度「男女共同参画フォーラム」
- ★ 平成20年度「男女共同参画標語コンクール」入選作品



誰もが自分らしく
輝くために～



あすてっぴの愛称…「あす」は明日と英語で私たちを表すusを意味し、「ステップ」は英語で足取りや歩調、そして段階を表すstep、また、「び」は別府の「府」です。私たちの明日の未来の男女共同参画のまち別府を性別にとらわれず、自分らしく自分の足取りで生きて行こうという意味を込めています。

発行：別府市自治振興課 〒874-8511 別府市上野口町1番15号 編集：男女共同参画市民編集委員
TEL 0977-21-1125 FAX 0977-21-6399 E-メール aup-pf@city.beppu.oita.jp

男女共同参画の推進について、ご意見ご質問をお寄せください。

きらい！ 活躍するこの方ご紹介

別府市南立石公園 **みどりの相談所施設長**

(元 別府市公園緑地課長) の

たなかけいこ **田中敬子さん**にお話を聞きました。

☆造園にかかわることになったきっかけは？

40年も前の話になりますが、母親がお茶をしていて、小さな茶庭を作ったのですが、その時にその庭の美しさに感動しました。とても面白そうだと思いました。それから建築や庭などの設計に興味をもって、そういう大学を探して入ったのです。

☆別府市役所初の女性技師として、また、建設部初の女性課長としてどんな苦労が？

38年間、市役所で専門職として働きました。建設部という男社会の中で男性と同じように仕事をするには、“相当頑張らなくちゃ”、“努力しなくちゃ”という意識が強かったですね。相当肩肘張っていたと思います。

でも、上司に恵まれ、同僚や部下にも助けもられたことがとても支えになりました。38年間勤められたのは、そういった周囲の方々のお陰ですね。



田中敬子さん

☆38年間の中でやりがいを感じた事や一番の思い出は？

たずさわった公園についてはそれぞれ苦労や思い出がありますが、完成した公園を多

くの人が利用してくれているのを見ると頑張ったよかったと思います。

一番印象深いのは、市役所の新しい庁舎の中庭に大きなエノキを移植した時ですね。夜中に通行止めにして、別府公園から富士見通りを渡って運んだのですが、今まで移植したことのないような大きな木をクレーン車で吊ってトラックで運ぶ姿は壮観でした。

又、学校を出たで右も左もわからない時に会った施工業者の現場監督さんにいろいろ教えてもらい助けられたことです。とてもありがたかったです。

☆仕事と家庭の両立は？

やはり、一番は家族の理解が必要ですね。今の若い方は、家庭の役割分担が男性と女性と結構50：50（フィフティ・フィフティ）のところもあると聞きますが、私たちの年代はまだまだ過渡期で、なかなか難しかったですね。しかしながら、



思い出の「エノキ」は今も元気に枝を広げています
右上はエノキの葉（参考）

主人の励ましが精神的な支えになりました。一番辛かったのは、子どもが小さい時、病気をしても休むことができなかったこと。主人も私もなかなか休みがとれなくて、実家の両親を頼っていたことです。子どもには寂しい思いをさせたのでは・・・との思いがあります。

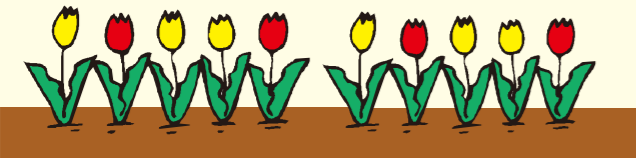
女性が働き続ける時に一番悩むのが、仕事と育児の兼ね合いではないでしょうか。今は、保育所などの施設も充実してきているし、育児休暇なども男性もとれるようになって、かなり働きやすくなったと思いますが、これからもっと働きやすい環境や制度が充実されるといいと思います。

☆後輩へのアドバイスをお願いします

今は、まだまだ女性の管理職への登用が少ないけれども、今後はもっと増えていくと思います。「案ずるより産むがやすし」です。是非頑張ってください。



田中さん(左)と市民編集員の松村(中央)、佐々木(右)



ワーク・ライフ・バランスって？ 仕事と生活の調和



ワーク・ライフ・バランスは…

「老若男女あらゆる人のためのもの」

「人生の段階に応じて、自ら希望するバランスを決めることができるもの」

「『仕事の充実』と『仕事以外の生活の充実』の好循環をもたらすもの」

「仕事」は、暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらします。「家事」や「育児」、「隣り近所との付き合い」や「自己啓発」などの生活も、暮らしに欠かすことができないもので、その充実があってこそ、人生の生きがいや喜びは倍増します。

ワーク・ライフ・バランスの実現は、すべての人にとってプラスであり、誰もがいきいきと活躍できる「男女共同参画社会の実現」につながります。

ワーク・ライフ・バランスが実現した社会とは、「国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」のことです。～仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章より～

恋人に恐怖を感じたらそれはデートDVです！

大好きな彼氏とのデート、楽しくって幸せなのはすなのになんだか変だわ…

クラスの男の子と電話してたら「他の男としゃべるなんて信じらんねえ！」って、携帯のメモリー消されちゃったの。怖かったけどお、要されてる証拠？しかたないのかなあ…

DV(ドメスティック・バイオレンス)は夫婦間だけ、身体への暴力だけとは限りません！

携帯のメモリーを無理やり消去するこの行為もDVの一例です。こんな時、相談にのってくれる人がいることを知ってください！

～相談窓口～

別府市女性相談(市役所)	☎21-1111(内線1176)
月・火・木曜日(休日除く)	8:30～17:00
アイネス女性総合相談(男女共同参画プラザ)	月～金曜日(休日除く) 9:00～16:30 ☎097-534-8874
配偶者暴力相談支援センター	☎097-544-3900
月～金曜日 9:00～21:00 土・日・休日 13:00～21:00	
警察安全相談(県警本部広報課)	☎097-534-9110
月～金曜日(休日除く) 9:30～18:00	
※ 別府警察署総務課(☎21-2131)でも相談可	

ご意見をおきかせください

男女共同参画に関する意見の申出を承ります

別府市発行の刊行物(市報その他)で、男女差別ととれるような表現はありませんか？

別府市役所の窓口で、男女差別を受けたことはありませんか？

申出の方法は・・・

◎ 気になること ◎ 具体的な内容
◎ 氏名、住所、電話番号 を書いて、(回答不要の場合は記入しなくて構いません)
持参・郵送・FAX・電子メールなどで、別府市自治振興課へお送りください。
～書き方は自由です～

HPに掲載中
www.city.beppu.oita.jp

別府市自治振興課 男女共同参画推進室

〒874-8511 別府市上野口町1番15号
TEL:0977-21-1125 FAX:0977-21-6399
E-mail:aup-pf@city.beppu.oita.jp